

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組み

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組み

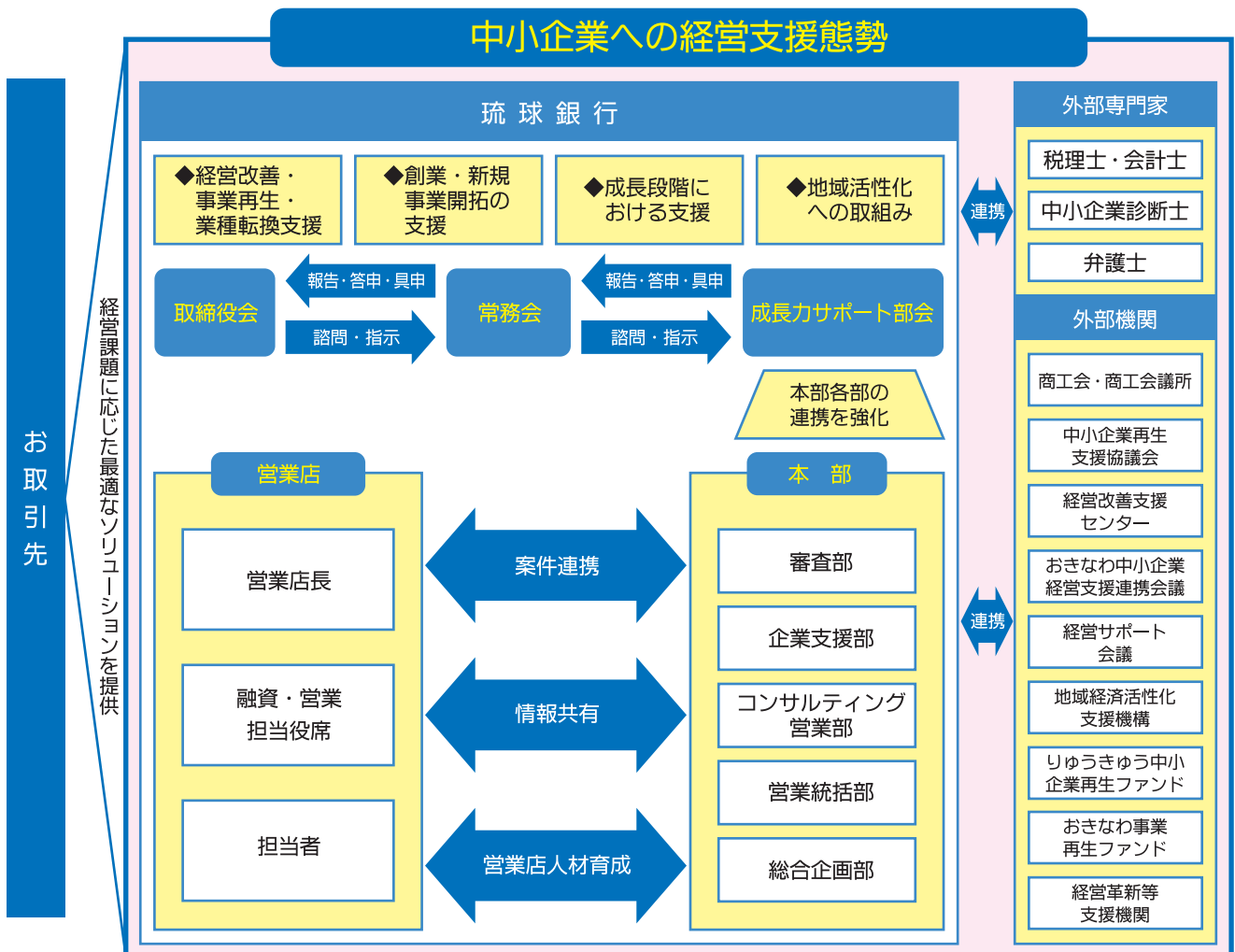
経営支援に関する取組方針

琉球銀行では、地域金融機関の使命は、お客様への円滑な資金供給など金融仲介機能の発揮と金融サービスの提供を通じて地域経済の発展に貢献していくことにあると考えており、これまで「ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化」、「事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底」、「地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献」を3本の柱とする地域密着型金融の推進に取り組んできました。

平成21年12月の中小企業金融円滑化法施行後は、地域金融機関としてさらに金融仲介機能を発揮していくために、「金融の円滑化に関する基本方針」を策定するとともに、金融円滑化への取り組みを強化するための体制を整備し、お客様からのご相談・ご要望に積極的に対応しており、平成25年3月末の中小企業金融円滑化法の期限到来後においても上記方針に基づき、貸付条件の変更等や円滑な資金供給に努める体制を継続しています。

琉球銀行では、これからも、「創業・新規事業開拓の支援」、「成長段階における支援」、「経営改善・事業再生・業種転換等の支援」等について、外部専門家や外部機関等と適切に連携し、本部・営業店が一体となってお客様の経営課題に応じた最適なソリューションを提供するなど、コンサルティング機能を発揮した中小企業の経営支援に積極的に取り組み、地域の活性化・発展に貢献してまいります。

中小企業への経営支援態勢



【取組事例】

創業・新規事業開拓の支援

(平成24年度中の創業・新事業融資実績:116件、923百万円)

【太陽光発電設備ローン】

再生可能エネルギーを普及・拡大させる目的でスタートした「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」による太陽光発電設備の需要に対応するための専用ローン「ていーだパワー」を発売し、新たに発電事業を営むお客様を積極的に支援しました。

成長段階における支援

(平成24年度中の事業承継等の相談受付件数:51件)

【事業承継支援】

社長交代は終えているものの、株式の大半を先代社長が保有するお客様に対して、税理士、司法書士との連携により税務面・法務面での課題を把握したうえで、自社株式承継スキームを提案し、株式の承継を実施することでお客様の経営基盤の安定化を支援しました。

(平成24年度中の海外進出・ビジネス支援の取組先数:4先)

【中国に進出した取引先の現地法人に対して直接融資を実行】

中国における現地法人の資金調達については、中国における様々な手続きや規制のため、親会社からの借入以外にはその手段が限られていましたが、当行から現地法人に対する直接融資の実行により低利での資金調達が可能となり、中国における業容拡大を支援しました。

(平成24年度中のビジネスマッチング成約件数:37件)

【商談会開催による県産品の販路拡大支援】

沖縄の優れた産品の販路を広く全国に拡大し、地元経済を活性化させ地域の成長力を高めていくため、株式会社イトーヨーカ堂、沖縄県物産公社と連携し、「スイーツ・メン友商談会」を開催したほか、当行を含む全国の地方銀行39行、リッキービジネスソリューション株式会社と共同で、「地方銀行フードセレクション2012」を開催しました。

経営改善・事業再生・業種転換支援

(平成24年度中の経営改善支援取組先:294先 うち債務者区分ランクアップは16先)

【会社分割による経営改善支援】

広大な土地を保有しているものの多額の負債・債務超過を抱えるお客様に対して、公認会計士と共同で会社分割スキームを立案し、同時に、中小企業診断士とともに不動産の売却を含めた経営改善計画の策定を支援し、資金繰りを安定化させることができました。

【外部専門家との連携による経営改善計画の策定】

業況は順調であるものの、実質休眠状態の関連会社に対する不良債権を抱えるお客様に対し、関連会社の特別清算による処理を提案するとともに、特別清算に詳しい税理士を紹介することで、関連会社の処理を織り込んだ経営改善計画を策定し、無税での不良債権処理により財務体質の改善に繋がりました。

地域活性化への取組み

【りゅうぎんマネジメントスクールの開催】

沖縄県内の若手経営者や経営幹部、後継予定者向けに経営理論・人事組織論・財務理論など企業経営に必要な知識を体系的に習得することを目的としたビジネススクールを開催しており、マネジメント力向上を通じたお客様企業の持続的な発展により地域経済の活性化・成長に繋げる取組みを実施しました。